

広島県高等学校等奨学金貸付条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。
令和七年十二月十一日

広島県知事 横 田 美 香

広島県規則第六十四号

広島県高等学校等奨学金貸付条例施行規則の一部を改正する規則

広島県高等学校等奨学金貸付条例施行規則（平成十四年広島県規則第五十六号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>（奨学生の資格）</p> <p>第二条（略）</p> <p>一 その者の生計を維持する者（父及び母又はこれに代わって生計を維持する者をいう。以下同じ。）の市町村民税所得割の額（別に定めるところにより算出した額をいう。）の合計額が別に定める基準額未満であること。</p> <p>二（略）</p> <p>2（略）</p> <p>（奨学生の決定等）</p> <p>第六条（略）</p> <p>2 申請者は、別に定めるところにより、保証人が連署した別記様式第五号の誓約書・奨学金借用証書を知事に提出しなければならない。</p> <p>3 申請者が特別の事由がなく誓約書・奨学金借用証書を提出しないときは、奨学生となることを辞退したものとみなす。</p> <p>（償還方法等）</p> <p>第十一条（略）</p> <p>2（略）</p>	<p>（奨学生の資格）</p> <p>第二条（略）</p> <p>一 その者の生計を維持する者（父及び母又はこれに代わって生計を維持する者をいう。以下同じ。）の年間の全収入額が別に定める基準額以下であること又はその者の生計を維持する者の市町村民税所得割の額（別に定めるところにより算出した額をいう。）の合計額が別に定める基準額未満であること。</p> <p>二（略）</p> <p>2（略）</p> <p>（奨学生の決定等）</p> <p>第六条（略）</p> <p>2 申請者は、別に定めるところにより、別記様式第五号の誓約書を知事に提出しなければならない。</p> <p>3 申請者が特別の事由がなく誓約書を提出しないときは、奨学生となることを辞退したものとみなす。</p> <p>（償還方法等）</p> <p>第十一条（略）</p> <p>2（略）</p> <p>3 修学奨学金に係る借受者は、当該高等学校等を卒業するときはその年度の二月末までに、当該修学奨学金の貸付けの対象となる期間が満了したとき（当該高等学校等を卒業するときを除く。）又は条例第八条第一項の規定により奨学金の貸付けが打ち切られたときは速やかに、保証人と連署した別記様式第十二号の奨学金借用証書及び別記様式第十三号の奨学金償還計画書を知事に提出するものとする。</p> <p>4 入学準備金に係る借受者は、当該入学準備金の交付を受けたときは速やかに、保証人と連署した別記様式第十二号の奨学金借用証書及び別記様式第十三号の奨学金償還計画書を知事に提出するものとする。</p>

3|
・4|
(略)

5| 前項の規定は、留学奨学金に係る借受者に
ついて準用する。
6|
・7|
(略)

別記様式第一号から別記様式第一号の三までを次のように改める。

広島県高等学校等奨学金貸付申請書（修学奨学金用）									
令和 年 月 日									
広島県知事 様									
奨学金の貸付けを受けたいので、広島県高等学校等奨学金貸付条例第 5 条第 1 項の規定により、次の事項を確認し同意の上、申請します。									
<div><div>・</div><div>この申請書の記載内容に虚偽や不正があることが判明した場合は、速やかに広島県高等学校等奨学金を辞退し返還します。</div><div>・</div><div>奨学金の貸付けを受けるに当たり、原則として県内に住所を有している、かつ、成年者である保証人を二人（一人は申請者及び他の保証人と生計を同一にする者でないもの）立てます。</div><div>・</div><div>次の奨学金等を借受け等することとなった場合は、速やかに広島県知事に届け出て、広島県高等学校等奨学金を辞退又は返還します。</div></div>									
<div><div>(1)</div><div>独立行政法人日本学生支援機構奨学金</div><div>(2)</div><div>生活福祉資金（教育支援資金のうち教育支援費）</div><div>(3)</div><div>母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金</div><div>(4)</div><div>広島県高等学校等定時制課程及び通信制課程修学奨励金</div><div>(5)</div><div>特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費</div></div>									
申請者 （本人）	ふりがな					電 話 番 号			
	氏 名					自宅： — —			
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生				携帯： — —			
	住 所	〒				【自宅外通学者のみ記入】 自宅外通学者の区分の月額を 希望する ・ 希望しない			
	在学学校名	<div><input type="checkbox"/> 国 立 <input type="checkbox"/> 公 立 <input type="checkbox"/> 私 立</div> 学校 課程 科 第 学年 年次							
（保証人（親権者等）となる者） 保護者等 ①	ふりがな					電 話 番 号 等			
	氏 名					自宅： — — 携帯： — —			
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生				メールアドレス：			
	住 所	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請者と異なる（下記のとおり）				申 請 者 と の 続 柄			
		〒				<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	勤 務 先	名 称							
所 在 地		〒				電話番号（ — — ）			
保護者等 ②	ふりがな					電 話 番 号 等			
	氏 名					自宅： — — 携帯： — —			
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生				メールアドレス：			
	住 所	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請者と異なる（下記のとおり）				申 請 者 と の 続 柄			
〒				<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> その他（ ）					

(裏)

保証人 (親権者等以外)	ふりがな			電 話 番 号 等
	氏 名			自宅： — — 携帯： — —
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生		メールアドレス：
	住 所	〒		申 請 者 と の 続 柄
勤 務 先	名 称	〒		
	所 在 地			
電話番号 (— —)				

- 注 1 別に定める申請事実を証する書類を添付すること。
- 2 不用の文字は、消すこと。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

広島県高等学校等奨学金貸付申請書（入学準備金・修学奨学金）（予約用）			
令和 年 月 日			
広島県知事 様			
奨学金の貸付けを受けたいので、広島県高等学校等奨学金貸付条例第5条第1項の規定により、次の事項を確認し同意の上、申請します。			
<div><div>・</div><div>この申請書の記載内容に虚偽や不正があることが判明した場合は、速やかに広島県高等学校等奨学金を辞退し返還します。</div><div>・</div><div>奨学金の貸付けを受けるに当たり、原則として県内に住所を有している、かつ、成年者である保証人を二人（一人は申請者及び他の保証人と生計を同一にする者でないもの）立てます。</div><div>・</div><div>次の奨学金等を借受け等することとなった場合は、速やかに広島県知事に届け出て、広島県高等学校等奨学金（入学準備金）を辞退又は返還します。</div><div>(1)</div><div>生活福祉資金(教育支援資金のうち就学支度費)</div><div>(2)</div><div>母子及び父子並びに寡婦福祉法による就学支度資金</div><div>(3)</div><div>特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費</div><div>・</div><div>次の奨学金等を借受け等することとなった場合は、速やかに広島県知事に届け出て、広島県高等学校等奨学金（修学奨学金）を辞退又は返還します。</div><div>(1)</div><div>独立行政法人日本学生支援機構奨学金</div><div>(2)</div><div>生活福祉資金（教育支援資金のうち教育支援費）</div><div>(3)</div><div>母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金</div><div>(4)</div><div>広島県高等学校等定時制課程及び通信制課程修学奨励金</div><div>(5)</div><div>特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費</div></div>			
申請者 (生徒)	ふりがな		電 話 番 号
	氏 名		自宅： — —
	生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日生	携帯： — —
	住 所	〒	
	在学学校名	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 学校	
入学（進級）予定先	設 置 区 分	<input type="checkbox"/> 国・公立 <input type="checkbox"/> 私立	
	学 校 種 別	<input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専修学校高等課程 <input type="checkbox"/> 特別支援学校高等部	
	通 学 形 態	<input type="checkbox"/> 自宅通学 <input type="checkbox"/> 自宅外通学	
貸付けを受けたい奨学金の種類 【併用申請が可能】	<input type="checkbox"/> 入学準備金（貸付申請額 <input type="checkbox"/> 5万円 <input type="checkbox"/> 10万円 <input type="checkbox"/> 15万円 ） <input type="checkbox"/> 修学奨学金		

(裏)

(保証人 (親権者等) 保護者等① となる者)	ふりがな			電 話 番 号 等	
	氏 名			自宅： — — 携帯： — — メールアドレス：	
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生			
	住 所	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請者と異なる (下記のとおり) 〒		申 請 者 と の 続 柄	
				<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> その他 ()	
勤 務 先	名 称				
	所 在 地	〒			
電話番号 (— —)					
保護者②	ふりがな			電 話 番 号 等	
	氏 名			自宅： — — 携帯： — — メールアドレス：	
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生			
	住 所	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請者と異なる (下記のとおり) 〒		申 請 者 と の 続 柄	
<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> その他 ()					
保証人 (親権者等以外)	ふりがな			電 話 番 号 等	
	氏 名			自宅： — — 携帯： — — メールアドレス：	
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生			
	住 所	〒		申 請 者 と の 続 柄	
勤 務 先	名 称				
	所 在 地	〒			
電話番号 (— —)					

- 注 1 別に定める申請事実を証する書類を添付すること。
 2 不用の文字は、消すこと。
 3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

様式第 1 号の 3 （第 3 条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付申請書（留学奨学金用）									
令和 年 月 日									
広島県知事 様									
奨学金の貸付けを受けたいので、広島県高等学校等奨学金貸付条例第 5 条第 1 項の規定により申請します。									
申請者（本人）	ふ り が な						電 話 番 号		
	氏 名						自宅： — —		
	生 年 月 日		昭和・平成 年 月 日生				携帯： — —		
	住 所		〒						
	在 学 学 校 名		<input type="checkbox"/> 国 立 <input type="checkbox"/> 公 立 <input type="checkbox"/> 私 立		学 校		課 程		科
保護者等	ふ り が な						電 話 番 号 等		
	氏 名						自宅： — — 携帯： — —		
	住 所		<input type="checkbox"/> 申請者と同一 <input type="checkbox"/> 申請者と異なる（下記のとおり） 〒				メールアドレス：		
							申請者との続柄		
留 学 内 容	留学先国・地域名								
	留学先教育施設名								
	留 学 期 間		令和 年 月 日から令和 年 月 日まで						
貸 付 希 望 額			円						
他 か ら の 借 受 ・ 給 付 状 況	貸付人等					借受等金額		円	
	貸付人等					借受等金額		円	
	貸付人等					借受等金額		円	
保 証 人 （親権者等）	氏 名					昭和・平成 年 月 日生		続柄	
	住 所		(電話番号 — —)						
	勤務先	名 称							
		所在地		(電話番号 — —)					
保 証 人	氏 名					昭和・平成 年 月 日生		続柄	
	住 所		(電話番号 — —)						
	勤務先	名 称							
		所在地		(電話番号 — —)					

注 1 「他からの借受・給付状況」欄は、留学に必要な経費として、他から借り受けている場合や補助金等の給付を受けている場合に記入すること（予定している場合を含む。）。

2 別に定める申請事実を証する書類を添付すること。

3 不用の文字は、消すこと。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

別記様式第二号の三を次のように改める。

様式第 2 号の 3 （第 3 条関係）

令和 年 月 日

広島県知事 様

校長

推薦調書（留学奨学金用）

次の者について、広島県高等学校等奨学金の貸付けを受ける者として適当と認め、
広島県高等学校等奨学金貸付条例第 5 条第 5 項の規定により推薦いたします。

課 程	学 科	学年・年次	申請者氏名

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 とする。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように
改正する。

改正後

様式第3号（第6条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付決定通知書

令和 年 月 日

様

広島県知事

（略）

（略）

（略）

令和 年 月分から令和 年 月分まで

（略）

注 1・2 （略）

3 休学し、復学し、転学し、若しくは退学したとき又は留学
など学校の在籍状況に異動があったときは、速やかに、異動
届を提出してください。

4 （略）

改正前

様式第3号（第6条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付決定通知書

令和 年 月 日

様

広島県知事



（略）

（略）

（略）

令和 年 月分から

令和 年 月分まで

（略）

注 1・2 （略）

3 休学し、復学し、転学し、若しくは退学したとき又は留学、
原級留置など学校の在籍状況に異動があったときは、速やか
に、異動届を提出してください。

4 （略）

様式第3号の2（第6条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付決定通知書	
令和 年 月 日	
様	
広島県知事	
(略)	
<div></div> (略)	
注 1 <u>高等学校等入学後、転学又は退学など、学校の在籍状況に異動があったときは、速やかに、異動届を提出してください。</u>	
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。	

様式第3号の2（第6条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付決定通知書	
令和 年 月 日	
様	
広島県知事	
(略)	
<div></div> (略)	
注	
用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。	

様式第3号の3（第6条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付決定通知書			
令和 年 月 日			
様			
広島県知事			
令和 年 月 日付けで申請のあった広島県高等学校等奨学金 (留学奨学金) の貸付けについては、次のとおり決定しました。			
<div>(略)</div>			
注 (略)			

様式第3号の3（第6条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付決定通知書			
令和 年 月 日			
様			
広島県知事			
令和 年 月 日付けで申請のあった広島県高等学校等奨学金 (留学奨学金) の貸付けについては、次のとおり決定しました。 <u>ついては、保証人2名と連署した誓約書に、口座振替依頼書を添えて広 島県知事に提出してください。</u>			
<div>(略)</div>			
注 (略)			

様式第 4 号（第 6 条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付不承認決定通知書

令和 年 月 日

様

広島県知事

令和 年 月 日付けで申請のあった広島県高等学校等奨学金
については、貸付不承認と決定しました。

不承認理由	
-------	--

注 （略）

様式第 4 号（第 6 条関係）

広島県高等学校等奨学金貸付不承認決定通知書

平成 年 月 日

様

広島県知事



平成 年 月 日付けで申請のあった広島県高等学校等奨学金
については、貸付不承認と決定しましたので通知します。

注 （略）

別記様式第五号を次のように改める。

租税特別措置法
第91条の3に
より印紙は必要
ありません。

誓約書・奨学金借用証書

広島県知事 様

私は、広島県高等学校等奨学金（ ）を下記のとおり借用します。
ついては、広島県高等学校等奨学金貸付条例その他の関係規程に従い、奨学生（借受者）としての責務を果たすことはもとより、貸付期間満了後は、償還計画のとおり、誠実に返還の義務を履行することを誓約します。

借用金額

百万	十万	万	千	百	十	円

（内訳：入学準備金_____円、修学奨学金_____円）

償還計画

償還方法	<input type="checkbox"/> 月賦	<input type="checkbox"/> 半年賦	<input type="checkbox"/> 年賦	<input type="checkbox"/> 一括
償還期間	（ ）年（ ）か月			

令和 年 月 日

奨学生 (借受者)	決定番号	第 号		
	ふりがな			印
	氏 名			
	住 所	〒		
	電話番号	— —		

私たちは、奨学生（借受者）と連帯して債務を負担します。

保証人 (親権者等)	ふりがな					実印
	氏 名					
	住 所	〒				
	電話番号	— —		奨学生（借受者） との続柄		
	勤務先	名 称				
所在地		〒				
		電話番号（ — — ）				

保証人	ふりがな					実印	
	氏 名						
	住 所		〒				
	電話番号		— —		奨学生（借受者） との続柄		
	勤務先	名 称					
		所在地		〒			
	電話番号（ — — ）						

注 1 奨学生（借受者）及び保証人の氏名は、それぞれの者が自署すること。
2 特別の事由なく別に定める期間内に誓約書・奨学金借用証書の提出がない場合は、広島県高等学校等奨学金貸付条例施行規則第6条第3項の規定により奨学生（借受者）となることを辞退したものとみなされます。
3 借用金額の内訳については、留学奨学金は記載不要とする。
4 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

別記様式第六号から別記様式十一号までを次のように改める。

様式第6号（第8条関係）

奨学生（借受者）異動届（住所・氏名・勤務先変更）

令和 年 月 日

広島県知事 様

奨学生（借受者）
又は保証人

決 定 番 号	第 号
住 所	〒
氏 名	
電 話 番 号	
メールアドレス	

次のとおり変更しました。

変更事項	新	旧
住 所	〒	〒
(ふりがな) 氏 名		
勤務先	名称 所在地 〒 電話番号	名称 所在地 〒 電話番号
変更年月日	令和 年 月 日	
事 由		

注 1 該当する変更事項欄のみ記入すること。
2 変更後の住所が県外にある場合又は県外居住者で氏名変更する場合は、住民票記載事項証明書を添付すること。
3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

様式第7号 (第8条関係)

奨学生（借受者）異動届（死亡・住所不明）

令和 年 月 日

広島県知事 様

保証人	住 所	〒
	氏 名	
	電 話 番 号	
	メールアドレス	

次のとおり
 奨学生が死亡しました。
 借受者が住所不明となりました。

1 奨学生(借受者)氏名	
2 決 定 番 号	第
3 死 亡 期 日	令和 年 月 日
4 最 終 確 認 住 所	

- 注 1 県外に住所がある奨学生（借受者）が死亡の場合は、死亡を証明する書類の写しを添付すること。
- 2 不用の文字は、消すこと。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

様式第8号 (第8条関係)

奨学生異動届（休学・復学・転学・退学）

令和 年 月 日

広島県知事 様

奨学生 又は保証人	決 定 番 号	第 号
	住 所	〒
	氏 名	
	電 話 番 号	
	メールアドレス	

次のとおり、休学・復学・転学・退学しました。

1	学 校 名 (転学の場合、新・旧の学校名及び通学形態 (自宅通学・自宅外通学)を記載すること。)				
2	休 学 の 期 間	令和	年	月	日から
		令和	年	月	日まで
3	復 学 ・ 転 学 ・ 退 学 の 期 日	令和	年	月	日

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

校長

- 注 1 不用の文字は、消すこと。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

奨学生異動届（入院・留学等）

広島県知事 様

奨学生 又は保証人	決 定 番 号	第 号
	住 所	〒
	氏 名	
	電 話 番 号	
	メールアドレス	

次の理由により通学できなくなりました。

1	学 校 名	
2	通学できない 期 間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
3	通学できない 理 由	<input type="checkbox"/> 長期の入院 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> その他（ ）

- 注 1 通学できない事実を証明する書類を添付すること。
2 不用の文字は、消すこと。
3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

様式第9号の2（第8条関係）

奨学生異動届 (入学準備金用)

令和 年 月 日

広島県知事 様

奨学生 又は保証人	決 定 番 号	第 号
	住 所	〒
	氏 名	
	電 話 番 号	
	メールアドレス	

入学しようとしていた時期（令和 年 月）に入学しないこととしました。

- 注 1 不用の文字は、消すこと。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

様式第9号の3（第8条関係）

獎學生異動届 (留学奨学金用)

令和 年 月 日

広島県知事 様

奨学生 又は保証人	決 定 番 号	第	号
	住 所	〒	
	氏 名		
	電 話 番 号		
	メールアドレス		

次の留学を中止しました。

1	留 学 先 国 ・ 地 域 名	
2	留 学 期 間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

注 1 不用の文字は、消すこと。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

保証人異動届（住所・氏名・勤務先変更）

令和 年 月 日

広島県知事 様

保証人	住 所	〒
	氏 名	
	電 話 番 号	
	メールアドレス	
	奨学生（借受者） 氏 名	
	決 定 番 号	第 号

次のとおり変更しました。

変更事項	新	旧
住 所	〒	〒
(ふりがな) 氏 名		
勤務先	名称 所在地 〒 電話番号	名称 所在地 〒 電話番号
変更年月日	令和 年 月 日	

注 1 該当する変更事項欄のみ記入すること。
 2 変更後の住所が県外にある場合又は県外居住者で氏名変更する場合は、住民票記載事項証明書を添付すること。
 3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

様式第 11 号 (第 8 条関係)

保証人異動届（死亡・住所不明）

令和 年 月 日

広島県知事 様

奨学生（借受者）
又は保証人

決 定 番 号	第 号
住 所	〒
氏 名	
電 話 番 号	
メールアドレス	

死亡しました。

次のとおり保証人が

住所不明となりました。

1 保 証 人 氏 名	
2 死 亡 期 日	令和 年 月 日
3 最 終 確 認 住 所	

- 注 1 県外に住所がある保証人が死亡の場合は、死亡を証明する書類の写しを添付すること。
- 2 不用の文字は、消すこと。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように
改正する。

改正後	改正前
<u>様式第12号及び様式第13号</u> 削除	<u>様式第12号（第11条関係）</u> <u>様式第13号（第11条関係）</u>

別記様式第十四号を次のように改める。

様式第 14 号 (第 11 条関係)

獎學金償還方法變更申請書

令和 年 月 日

広島県知事 様

借受者	決 定 番 号	第	号
	住 所	〒	
	氏 名		
	電 話 番 号		
	メールアドレス		

次のとおり償還方法を変更したいので、承認してください。

区 分		旧	新
償還方法(年賦等)			
償 還 期 間		令和 年 月から 令和 年 月まで	令和 年 月から 令和 年 月まで
償 還 回 数		回	回
償 還 金 額	1 回 の 額	円	円
	最終回の額	円	円

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後	改正前																								
<div>様式第15号（第11条関係）</div> <div>奨学金償還方法変更承認通知書</div> <div>令和 年 月 日</div> <div>様</div> <div>広島県知事</div> <div>令和 年 月 日付けで申請のあった償還方法の変更に ついては、次のとおり承認します。</div> <table><thead><tr><th>区 分</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th></tr></thead><tbody><tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr><tr><td>償 還 期 間</td><td>令和 年 月から 令和 年 月まで</td><td>令和 年 月から 令和 年 月まで</td></tr><tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr></tbody></table> <div>注 (略)</div>	区 分	変 更 前	変 更 後	(略)	(略)	(略)	償 還 期 間	令和 年 月から 令和 年 月まで	令和 年 月から 令和 年 月まで	(略)	(略)	(略)	<div>様式第15号（第11条関係）</div> <div>奨学金償還方法変更承認通知書</div> <div>平成 年 月 日</div> <div>様</div> <div>広島県知事</div> <div>平成 年 月 日付けで申請のあった償還方法の変更に ついては、次のとおり承認します。</div> <table><thead><tr><th>区 分</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th></tr></thead><tbody><tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr><tr><td>償 還 期 間</td><td>平成 年 月から 平成 年 月まで</td><td>平成 年 月 から 平成 年 月 まで</td></tr><tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr></tbody></table> <div>注 (略)</div>	区 分	変 更 前	変 更 後	(略)	(略)	(略)	償 還 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで	平成 年 月 から 平成 年 月 まで	(略)	(略)	(略)
区 分	変 更 前	変 更 後																							
(略)	(略)	(略)																							
償 還 期 間	令和 年 月から 令和 年 月まで	令和 年 月から 令和 年 月まで																							
(略)	(略)	(略)																							
区 分	変 更 前	変 更 後																							
(略)	(略)	(略)																							
償 還 期 間	平成 年 月から 平成 年 月まで	平成 年 月 から 平成 年 月 まで																							
(略)	(略)	(略)																							

様式第16号（第12条関係）

(略)	(略)							
督促状								
(款及び目又は節)又は(債権の種類名)								
令和 年度 広島県高等学校等奨学金返還金								
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
指定期限		令和 年 月 日						
以前、あなたに対して請求した金額は、履行期限(令和 年 月 日)までに完納されておりませんので、指定期限までに納付してください。								
令和 年 月 日								
広島県知事 印								
様								

様式第16号（第12条関係）

(略)	(略)							
督促状								
(款及び目又は節)又は(債権の種類名)								
平成 年度 広島県高等学校等奨学金返還金								
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
指定期限		平成 年 月 日						
以前、あなたに対して請求した金額は、履行期限(平成 年 月 日)までに完納されておりませんので、指定期限までに納付してください。								
平成 年 月 日								
広島県知事 印								
様								

別記様式第十七号を次のように改める。

様式第 17 号（第 14 条関係）

奨学金償還猶予（期間延長）申請書

令和 年 月 日

広島県知事 様

借受者	決 定 番 号	第 号
	住 所	〒
	氏 名	
	電 話 番 号	
	メールアドレス	

次のとおり奨学金の償還の 猶予を受けたい
猶予期間の延長を希望する ので承認してください。

1	希望する償還猶予 （猶予延長）期間	令和 年 月から令和 年 月まで
2	猶予を希望する理由	

注 1 猶予を希望する理由を証明する書類を添付すること。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後

様式第18号（第14条関係）

奨学金償還猶予（期間延長）承認通知書

令和 年 月 日

様

広島県知事

（略）

（略）

猶予（延長）期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
----------	----------------------

--	--

（略）

注 （略）

改正前

様式第18号（第14条関係）

奨学金償還猶予（期間延長）承認通知書

令和 年 月 日

様

広島県知事



（略）

（略）

猶予（延長）期間	令和 年 月 日から
----------	------------

	令和 年 月 日まで
--	------------

<u>猶 予 済 期 間</u>	令和 年 月 日から
------------------	------------

	令和 年 月 日まで
--	------------

（略）

注 （略）

別記様式第十九号を次のように改める。

様式第 19 号 (第 15 条関係)

奨学金償還免除申請書

令和 年 月 日

広島県知事 様

借受者
(死亡の場合は相続人)

決 定 番 号	第	号
住 所	〒	
氏 名		
電 話 番 号		
メールアドレス		

次のとおり奨学金の償還の免除を受けたいので承認してください。

1 借 受 期 間	令和 年 月から令和 年 月まで
2 借 受 総 額	円
3 償 還 済 額	円
4 償還免除希望額	円
5 免除を希望する理由	

注 1 免除を希望する理由を証明する書類を添付すること。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後	改正前
<div>様式第20号（第15条関係）</div> <div><div>奨学金償還免除承認通知書</div><div>令和 年 月 日</div><div>様</div><div>広島県知事</div><div>(略)</div><div>(略)</div><div>注 (略)</div></div>	<div>様式第20号（第15条関係）</div> <div><div>奨学金償還免除承認通知書</div><div>令和 年 月 日</div><div>様</div><div>広島県知事</div><div>(略)</div><div>(略)</div><div>注 (略)</div></div>

附 則

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正前の広島県高等学校等奨学金貸付条例施行規則の様式により作成された申請書その他の用紙は、改正後の広島県高等学校等奨学金貸付条例施行規則の様式により作成された申請書その他の用紙とみなし、当分の間、引き続き使用することができる。

3 この規則の施行日において、奨学生又は借受者（この規則による改正前の広島県高等学校等奨学金貸付条例施行規則第十一条第三項又は第五項により、奨学金借用証書及び奨学金償還計画書を提出している者を除く。）は、別に定めるところにより、誓約書・奨学金借用証書を知事に提出しなければならない。